

13:20 受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20135報)

2019年 8月 26日 13時 09分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長, 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日12時40分、発電所構内の桜通り沿い駐車場に駐車してある車両から油が漏えいしているとの連絡が緊急時対策本部に入りました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 12時40分頃 ・発生場所 発電所構内 桜通り駐車場 ・発見者 協力企業作業員 ・漏えい範囲 約0.3m×0.3m ・漏えい継続の有無 滴下が継続 ・双葉消防本部への連絡時刻 12時56分(一般回線) <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分: E】</p>
※添付の有	無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

14:18 受

4

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20136報)

2019年8月26日 14時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第2.1条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第20135報でお知らせした、駐車場に駐車してある車両から油の漏えいが確認された件について、その後の状況をお知らせします。 本事象については、消防署により「油漏えい事象」と判断されました。 現在、車両からの油にじみが継続しているため、吸着マットを設置し拡大防止処置を実施しました。 【公表区分：E統】
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

15:24受

1/6

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20137報)

2019年8月26日 15時 10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [8月26日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 8月25日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 8月25日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 8月24日、25日] <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクLの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、8月27日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 8月22日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/6

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年8月26日 11:00現在

(留意事項)
各計測値については、地震やその他の事故進展の影響を受け、通常の運用環境条件を
超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測値も存在している。
プラントの状態を把握するために、このような計測値の不確かさも考慮しながら、計測
の信頼性から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系 : 1.4 m ³ /h CS系 : 1.4 m ³ /h (8/26 11:00 現在)	給水系 : 1.4 m ³ /h CS系 : 1.5 m ³ /h (8/26 11:00 現在)	給水系 : 1.5 m ³ /h CS系 : 1.5 m ³ /h (8/26 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 26.9 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 26.8 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 26.8 °C (8/26 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 31.9 °C RPV温度 (TE-2-3-69R) : 31.5 °C (8/26 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1) : 30.1 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1) : 29.4 °C (8/26 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 27.0 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 26.8 °C (8/26 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 32.5 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 31.9 °C (8/26 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A) : 30.7 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 28.8 °C (8/26 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.60 kPa g (8/26 11:00 現在)	2.47 kPa g (8/26 11:00 現在)	0.39 kPa g (8/26 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH-A) : 15.26 Nm ³ /h (RVH-B) : - Nm ³ /h (JP-A) : 13.75 Nm ³ /h (JP-B) : - Nm ³ /h PCV : - Nm ³ /h (8/26 11:00 現在) ※4	RPV : 13.35 Nm ³ /h PCV : - Nm ³ /h (8/26 11:00 現在) ※4	RPV : 16.94 Nm ³ /h PCV : - Nm ³ /h (8/26 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.9 m ³ /h (8/26 11:00 現在)	17.06 Nm ³ /h (8/26 11:00 現在)	18.33 Nm ³ /h (8/26 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系 : 0.00 vol% B系 : 0.00 vol% (8/26 11:00 現在)	A系 : 0.02 vol% B系 : 0.03 vol% (8/26 11:00 現在)	A系 : 0.06 vol% B系 : 0.06 vol% (8/26 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系 : 指示値 1.08E-03 検出限界値 3.90E-04 B系 : 指示値 1.05E-03 検出限界値 3.70E-04 (8/26 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系 : 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (8/26 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 B系 : 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 (8/26 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	32.6 °C (8/26 11:00 現在)	32.8 °C (8/26 11:00 現在) ※6	32.3 °C (8/26 11:00 現在)	32.8 °C (8/26 11:00 現在) ※5
FPC 冷却水の 水位	3.24 m (8/26 11:00 現在)	5.28 m (8/26 11:00 現在)	2.84 m (8/26 11:00 現在)	66.8 X100mm (8/26 11:00 現在)

(計測値に関する備考)
※1 : 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が検出されない場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
※2 : 指示値が格納容器ガス管理システムの放射能濃度を記載する。
※3 : 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記載する。
※4 : 使用状態の指標。圧力で流量修正した値を記載する。

※4 : 窒素封入停止中
※5 : 4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中
※6 : 作業に伴いデータ欠落

2019年8月29日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

測定場所	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25
①	ND(4.4)	ND(4.9)	ND(4.7)	ND(4.2)	ND(4.9)	ND(4.5)	ND(4.1)	ND(4.2)	ND(4.6)	ND(4.2)	ND(5.3)	ND(5.8)	ND(5.3)	ND(4.6)	ND(4.5)
②	ND(3.9)	ND(4.1)	ND(4.2)	ND(3.7)	ND(4.8)	ND(3.0)	ND(3.2)	ND(4.2)	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(4.5)	ND(4.0)	ND(4.2)
③	ND(4.4)	ND(3.7)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(4.0)	ND(4.2)	ND(4.9)	ND(4.7)	ND(4.6)	ND(4.5)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(5.0)	ND(4.5)
④	ND(3.4)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.2)	ND(4.0)	ND(4.9)	ND(4.1)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(3.4)	ND(4.6)
⑤	ND(5.6)	ND(5.9)	ND(5.7)	ND(5.0)	ND(5.4)	ND(5.7)	ND(4.7)	ND(4.5)	ND(5.3)	ND(4.7)	ND(5.2)	ND(10)	ND(6.4)	ND(5.5)	ND(5.5)
⑥	ND(5.0)	ND(3.4)	ND(4.7)	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(4.8)	ND(4.1)	ND(3.2)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.3)	ND(5.2)	ND(4.3)	ND(5.0)	ND(4.9)
⑦	ND(4.1)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(5.2)	ND(5.0)	ND(4.6)	ND(5.0)	ND(3.9)	ND(5.3)	ND(3.9)	ND(4.6)	ND(4.2)	ND(4.5)

Cs-134 (Bq/L)

測定場所	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25
①	ND(5.0)	ND(5.8)	ND(4.8)	ND(5.8)	ND(3.9)	ND(4.8)	ND(6.0)	ND(3.9)	ND(5.6)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(5.3)	ND(4.7)	ND(5.6)	ND(4.7)
②	ND(3.2)	ND(3.6)	ND(4.9)	ND(4.4)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.4)	ND(3.6)	ND(3.2)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(4.1)	ND(3.6)
③	ND(4.1)	ND(3.2)	ND(4.3)	ND(5.0)	ND(3.2)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(3.5)	ND(5.0)	ND(3.7)	ND(4.5)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(2.7)	ND(4.5)
④	ND(3.9)	ND(4.4)	ND(4.0)	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(5.1)	ND(3.0)	ND(3.7)	ND(4.4)	ND(4.1)	ND(4.1)	ND(3.9)	ND(5.1)	ND(3.5)	ND(4.4)
⑤	ND(5.3)	6.4	ND(7.1)	ND(9.2)	ND(5.0)	ND(5.6)	ND(6.7)	ND(6.0)	ND(6.9)	ND(5.3)	4.5	11	11	ND(5.6)	5.0
⑥	ND(3.5)	ND(5.3)	ND(5.3)	ND(5.3)	ND(4.7)	ND(4.8)	ND(4.7)	ND(3.7)	ND(5.3)	ND(5.0)	ND(5.3)	ND(3.0)	ND(5.3)	ND(3.6)	ND(5.6)
⑦	ND(3.0)	ND(4.8)	ND(5.0)	ND(5.2)	ND(5.5)	ND(5.5)	ND(5.7)	ND(3.9)	ND(5.5)	ND(4.8)	ND(4.1)	ND(6.0)	ND(4.7)	ND(5.2)	ND(5.5)

Cs-137 (Bq/L)

測定場所	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25
①	ND(5.3)	ND(5.3)	ND(3.8)	ND(5.2)	ND(4.8)	ND(5.2)	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(4.9)	ND(3.8)	ND(4.9)	34	11	7.7	5.7
②	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(3.9)	ND(3.4)	ND(3.8)	ND(4.4)	ND(3.9)	ND(4.2)	ND(3.4)	ND(5.1)	ND(3.8)	ND(3.4)	ND(4.2)
③	ND(4.4)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(3.4)	ND(4.2)	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(3.4)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(4.1)	ND(5.0)	ND(4.7)
④	ND(4.0)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(4.2)	ND(3.4)	ND(3.4)	ND(4.6)	ND(3.4)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(4.4)	ND(3.9)	ND(3.4)	ND(5.1)	ND(3.8)
⑤	43	50	62	54	47	62	62	62	66	56	53	170	150	94	85
⑥	ND(4.3)	ND(4.9)	ND(3.4)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(5.6)	ND(4.8)	ND(3.9)	ND(4.4)	ND(4.9)	ND(4.9)	ND(5.3)	ND(5.6)	ND(5.6)	ND(3.9)
⑦	ND(4.4)	ND(3.9)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.4)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(4.1)	ND(5.4)	ND(4.4)	ND(4.3)	ND(3.9)

※I-131はサンプリング測定を実施していないことを示す。
 ※⑥は④が検出不可となったため、地下水流の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
 ※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
 ※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
 ※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
 ※⑩は検出限界値未満を示す、()内に検出限界値を示す。

<測定箇所>
 ①4号T/B建屋南東
 ②プロセス主建屋北東
 ③プロセス主建屋南東
 ④プロセス主建屋南西
 ⑤建屋廃棄物処理施設南
 ⑥サイトハンガ建屋南西
 ⑦廃却作業建屋西側
 ⑧建屋廃棄物処理施設南東
 ⑨サイトハンガ建屋南東

3/6

4/6

2019年8月26日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

		A排水路			物揚場排水路		
		8月23日	8月24日	8月25日	8月23日	8月24日	8月25日
採取日		8月23日	8月24日	8月25日	8月23日	8月24日	8月25日
採取時刻		6:20	8:10	7:30	6:25	8:15	7:35
降雨量(mm/日)		2	0	0	2	0	0
流量(m ³ /秒)		解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)		ND(0.61)	ND(0.67)	ND(0.65)	ND(0.69)	ND(0.50)	ND(0.52)
Cs-137(約30年)		8.6	12	8.0	7.3	2.7	3.1
全β		16	22	12	11	4.5	5.4
H-3(約12年)		-	-	-	-	-	-

		K排水路			BC排水路		
		8月23日	8月24日	8月25日	8月23日	8月24日	8月25日
採取日		8月23日	8月24日	8月25日	8月23日	8月24日	8月25日
採取時刻		6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)		2	0	0	2	0	0
流量(m ³ /秒)		解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)		3.7	2.3	1.2	ND(0.61)	ND(0.65)	ND(0.70)
Cs-137(約30年)		48	29	20	ND(0.77)	ND(0.79)	ND(0.83)
全β		72	35	28	3.5	ND(3.1)	ND(3.3)
H-3(約12年)		-	-	-	-	-	-

* 本枠内が今回公表データ。他は8月25日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

5/6

2019年8月26日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所 推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水

単位: Bq/L

	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東浜線北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示温度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	8月25日	8月25日	8月25日	8月25日	8月25日	8月25日	8月25日	8月25日		
採取時刻	7:50	7:46	7:25	7:08	7:13	6:50	6:38	6:36		
Cs-134 (約2年)	ND(0.53)	ND(0.41)	ND(0.52)	ND(0.36)	ND(0.64)	ND(0.74)	ND(0.46)	ND(0.29)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.64)	ND(0.54)	ND(0.55)	0.95	8.1	ND(0.53)	ND(0.57)	ND(0.36)	90	10
全β	—	16	16	ND(12)	21	13	ND(16)	ND(15)		
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	福島第一 南放水口 付近 (T-2) ^(注)	※ 告示温度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	8月25日	8月25日	8月25日	8月25日	8月25日	8月25日	8月25日	8月25日	8月25日	8月24日		
採取時刻	6:32	6:30	6:40	6:34	—	—	—	—	—	7:05		
Cs-134 (約2年)	ND(0.26)	ND(0.29)	ND(0.28)	ND(0.56)	—	—	—	—	—	ND(0.89)	60	10
Cs-137 (約30年)	0.49	0.45	ND(0.27)	0.75	—	—	—	—	—	ND(0.71)	90	10
全β	ND(15)	ND(15)	ND(15)	17	—	—	—	—	—	13		
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND(1.7)	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10

* 本枠内が今回公表データ。他は8月25日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、()内は検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス閉鎖を行った日は閉鎖実施後にもサンプリングを実施。

(注) 地下水バイパス排水の翌朝採取した「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析も行っている(2014年10月19日以降)。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

2019年8月26日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンクL (サンブルタンクL)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2019年8月22日	2019年8月22日			
採取時刻	7:40	7:40			
貯水量 [m ³]	590	590			
セシウム134	ND(0.62)	ND(0.68)	1	60	10
セシウム137	ND(0.63)	ND(0.69)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(1.9)	ND(0.36)	3(1) ^(注)		
トリチウム	1,000	1,100	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134,セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:24受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20138報)

2019年8月26日15時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第20131報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクKに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時11分 ・排水終了 : 13時26分 ・排水量 : 485 m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

17:10受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20189報)

2019年8月26日16時56分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日、発電所構内での作業後、発電所構外にある協力企業事務所で体調不良を訴え、業務車で病院に搬送し、脱水症と診断され点滴を受けたと、16時30分頃、緊急時対策本部に連絡がありました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発生時刻 11時50分頃 ・発生場所 発電所構外 協力企業事務所 ・体調不良者の所属 協力企業作業員 ・身体汚染の有無 なし <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

17:34受

訂正

Rev.1

※誤 20189

正 20139

Rev.1 発信日時

2019年8月26日 17時30分

様式0-1(1/2)

※(第20189報)

応急措置の概要(原子炉施設)

2019年 8月 26日 16時 56分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所

原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 本日、発電所構内での作業後、発電所構外にある協力企業事務所で体調不良を訴え、業務車で病院に搬送し、脱水症と診断され点滴を受けたと、16時30分頃、緊急時対策本部に連絡がありました。 状況は以下のとおりです。 ・発生時刻 11時50分頃 ・発生場所 発電所構外 協力企業事務所 ・体調不良者の所属 協力企業作業員 ・身体汚染の有無 なし 【公表区分：E】
その他の事項の対応(注3)	なし ※添付の有・無 (無)

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。